

日本植物病理学会 第13回バイオコントロール研究会のお知らせ

日本植物病理学会第13回バイオコントロール研究会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。万障繰り合わせの上、ふるってご参加下さいますようお願い申し上げます。

1. 開催期日：平成26年6月5日（木）
2. 会場：北海道大学 学術交流会館 講堂
3. 統一テーマ：生物農薬の実用化に向けた展望
4. 主催・共催：バイオコントロール研究会
5. 参加費（講演要旨集合）：3,000円（講演要旨のみ、2,000円）当日受付にて徴収、事前申し込み不要

プログラム

9：30－9：35 開会の挨拶

基調講演

9：35－10：00 生物農薬の実用化に向けた展望
対馬誠也・相野公孝（(独)農業環境技術研究所 農業環境インベントリーセンター
兵庫県立農林水産技術総合センター）

第一部 生物農薬の実用化に向けた展望

10：00－10：30 北海道の施設園芸における生物防除
野津あゆみ（北海道総研 中央農業試験場）

10：30－11：00 ブドウ根頭がんしゅ病に対する生物防除
川口 章（岡山県農林水産総合センター農業研究所）

11：00－11：30 乳酸菌 *Lactobacillus plantarum* を使った微生物農薬の開発
津田和久（京都府農林技術センター農林センター）

12：00－13：30 <休憩・幹事会>

第二部 生物農薬の新しい方向性

13：30－14：00 昆虫病原菌によるデュアルコントロール
小池 正徳（帯広畜産大学 地域環境学研究部門 植物生産学分野）

14：00－14：30 殺虫活性を持つ微生物を活用した植物病害防除の可能性
吉田重信（(独)農業環境技術研究所 生物生態機能研究領域）

第三部 トピックス

14：30－15：00 カテコール耐性を指標に選抜したイネ苗立枯細菌病抑制微生物 *Trichoderma virens* PS1-7
Burkholderia heleaia PAK1-2 株が産生する病徴発現抑制因子の特定とそれらの意外な生理活性
橋床泰之（北海道大学大学院農学研究院 生態化学生物学研究室）

15：00－15：30 植物根圏に生息する *Pseudomonas* 属細菌の抗菌性制御メカニズムとその利用
竹内 香純（(独)農業生物資源研究所）

15：30 閉会の挨拶

問い合わせ先：第13回バイオコントロール研究会現地開催事務局

〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目
北海道大学大学院農学研究院
生物資源生産学部門 作物生産生物学分野 植物病理学研究室
近藤則夫
TEL: 011-706-3829 email: norikon@res.agr.hokudai.ac.jp

バイコン CD が完成しました！（定価 3,000 円）

バイオコントロール研究会 講演要旨集 1 巻（1989 年北海道大会）～12 巻（2012 年福岡大会）を 1 枚の CD に収録しました。生物的防除の歴史から最近の研究情報までが含まれています。第 13 回バイオコントロール研究会（2014 年 6 月 5 日、北海道大学 学術交流館 講堂）受付窓口で販売予定です。

